

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-823-2714
	基本事業	文化財の調査、整備、管理		事業実施主体	市
	事務事業	埋蔵文化財公開活用事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市内の埋蔵文化財調査等によって得られた本市の歴史について情報発信を行うことを目的とする。平成 27年度には、古代山城屋嶋城跡城門遺構復元工事の竣工に合わせて記念式典を開催したほか、城門のCG復元を実施し、スマートフォンやタブレット端末による現地での仮想体験を可能とし、29年度にかけて重点的に活用事業を実施する。このほか、市内の埋蔵文化財等を題材とした講演会や現地説明会の実施、パンフレット等の充実、説明板の設置等を実施する。		
29年度概要	連載講座（屋島及び石清尾山古墳群関連）開催 屋嶋城築城1350年記念シンポジウム開催 パンフレット製作等		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	市内の埋蔵文化財調査等によって得られた本市の歴史を知っていただく。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
埋蔵文化財公開活用事業関連行事開催回数	回			80	45	50

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	埋蔵文化財公開活用事業関連行事参加者数	人	目標値			5,000	5,500	6,000
			実績値			6,010		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 小規模の講座を多数開催することで、目標の1.2倍の人に、情報を発信することができた。 (目標達成度)							(達成度) 120.2%
								35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	11,238	28,710	10,100	9,855
（事業費）	[円]	3,857	21,329	2,249	2,004
（職員人件費）	[円]	7,381	7,381	7,851	7,851

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 参加者については、古代史等のファン層の定着化に加え、新規の参加者も見受けられる。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 県市連携等を行いながら、効果的なPR等を実施し、イベント等への新たな参加者を誘引していく。			